



Vol. 544 令和2年2月

NEWS



NPO 法人 横浜発明振興会

今月の行事

第614回 ハマ発明教室

と き 令和2年2月9日(日)

PM 1:00~4:30

ところ 関内駅前ホール(加瀬の貸し会議室)

横浜市中区尾上町4-56-2 加瀬ビル154 4階

第一部 作品発表とディスカッション

第二部 研究会テーマ:「IQつみき事例の

発明商品化」講師:弁理士 樋田成人氏

お知らせ、その他

※今月は弁理士の先生による発明相談があります。

3月のハマ発明教室 予告

と き 令和2年3月8日(日)

PM 1:00~4:30

ところ 関内駅前ホール(加瀬の貸し会議室)

横浜市中区尾上町4-56-2 加瀬ビル154 4階

第一部 作品発表とディスカッション

1. アイデア作品の発表とディスカッション

2. 発明研究会テーマ: インターネット

被害の未然防止

講師: NPO 情報セキュリティフォーラム

廣瀬由美氏

特許出願「再提出」お助け
初審査 8割通らず

特許庁は月内にも、新興企業の特許の出願手続きを手助けする専用サイトを開設する。企業が特許の申請書類の不備を指摘された際、どのように書き直せばいいかわかりやすく説明するほか、申請後に必要になる手続きを示すなどする。

特許庁によると、国内で審査される特許のうち8割程度は最初の申請が審査を通らず、理由を記した「拒絶理由通知書」が届く。権利の内容が適正でなかったり、書類に不備があったりするためだ。この場合、原則として60日以内に内容を修正して再提出する必要があるが、新興企業はノウハウに乏しく、資金に限りがあって弁理士に手続きを依頼することができないなどの理由で、あきらめてしまうケースも少なくないという。このため、特許庁は月内にも公式ホームページ内に「お助けサイト」を開設。通知書が届いた際にどう対応すればいいかをイラスト入りで分かりやすく示す。4月以降は通知書にQRコードを付け、サイトに誘導して出願内容の修正・再提出を促す。対象は特許のほか商標、意匠も含める。

このほか、申請書類が認められた場合、次にどのような対応が必要になるかも示す予定だ。特許庁は「中小の孤独な知財担当者をサポートしたい」としている。

読売新聞 1月14日

| | | |
|------------|-------|---------|
| =====も | く | じ===== |
| 研究会・講演の案内 | | 1 |
| ハマ発明教室報告 | | 2, 3, 4 |
| 情報提供、お知らせ、 | | 1, 3, 4 |

第 613 回ハマ発明教室(日曜発明教室)報告

関内駅前ホール(加瀬の貸し会議室)にて、1月12日に開催しました。

○第一部 賀詞交換、ディスカッション

出席者19名

寺嶋会長の新年のご挨拶のあと、今年の会の活動について、会員満足度向上、財政基盤強化、会員増強を目標に、小林理事の提案、進行により討議を行いました。最後に出席者全員、ひとりずつ今年の抱負や会への提言を述べ、そこでも活発な議論が行われました。

○横浜市アイデアコンテスト等への参加。

(例:食品ロス) 家庭・企業・店舗からの食品ロスの削減につながるアイデアを募集! 会員みんなで知恵を絞り出し対策を提案できれば、社会と係り合える機会が得られますね!

世の中が、何を求め、期待されているものがあるのか気に掛けてゆきましょう!

○「人の輪」を増強する方策を考える。もうける為の施策。

各々が積極的にコミュニケーションに努め高い「志」を共有しなければ瞬く間に消滅する。はじめて教室に来られた人に対しては、積極的に係り合いをもてば、きっと会員増にもつながると思います。

○「コンテンツ」の整備と発信。

ハマ発明ニュースとアイデアブックをHPにファイリングする作業を実施しましょう! ただ切貼り原稿で電子化されていないものは、ハードコピーのものをスキャナーで取り込み、PDF化してファイルします。ファイリングした情報は会員の皆さんで共有できるようにしましょう!

再見直しで新アイデア発掘につながるかも?

○発明のヒント、他団体との交流、試作品作りの支援と期待。

すでにご存じの方もおられるかと思いますが、アイデアを求めている企業とつながっている発明学会に、ビジター参加されると良いです。参加費2000円がかかりますが、講演を聞くだけでも価値はあると思います。身近なヒント発明展(応募締切り毎年7月10日。応募には規定用紙が必要になります)。

ミニコンクールは常時応募が出来ますので、チャレンジしてみてください。当会には他の研究会と掛け持ちで活躍されている会員も何人かおられますのでお尋ねください。

○ライセンス化の橋渡し役を提供。

工業所有調査、意匠図面、発明家弁理士をされている会員も在籍していますので、案件はご相談されてはいかがでしょう。

○介護連携アイデアを推めたい。

介護の現場従事者からお困りごとを聞き出すことがもっともよいですね。ご家族の介護をされている方は情報の提供をお願い致します。

大手企業では、コスト、数量的に手掛けられないところが狙い目かもしれません。

○作品評価してくれる女性会員を増やして欲しい。

会員の方で、積極的にお知り合い、お友達をさそわれて参加されている方がおられます。以前、お友達をお連れになられた時は御礼を差し上げていたことがありました。復活しては如何でしょうか。会員増と励みにもなりますね!

○発明教室の会場の検討。

今までに使用していた無料の公共施設も再検討してはとの声も聞いています。地域とのかかわりの意味でも大事ですので見直しましょう!

○収入増の方策としてネット(YouTube等)の活用。現状としては、収入につながる商材が有りませんので、ネタ探しを皆さんと話し合っては如何でしょうか! フリーマーケット等でアイデア商品を販売し収益の一部を寄付していただく方法もあります。毎年10月開催の”ゆめ栈橋”で実績は有りますが、会の中では、まだ浸透していませんので参加者を募るようにしましょう!

○企業を教室に招待。

アイデア商材を手掛けている中小企業、ベンチャー企業などの展示会にゆき、企業PRや講演が教室研究会で受け入れられることお伝えして来会のご検討を図る施策です。当方からの講演依頼でないので謝礼をしなくてもよくなります。このことは、発明学会の中本会長から学びました。

○当会のアイデアコンテストを一般市民にオープンにする。

地域内、県下での開催イベントに積極的に参加し

て会の知名度UPに繋げる。

○NPO 法人としての社会との連携。

社会に係る、色々な問題解決に関与できる提案をできるようにみんなで知恵を絞っていきましょう！

○具体的に動ける人材の確保。

まずは、会、役員の中で役割分担、担当を決め活動する。当会会員にもご協力をお願いしましょう！ なお、収入源が増えれば、外部人材雇用、外部委託もできるようになります。

第二部 新年懇親会 出席者18名

今回初めてケータリングサービスを利用し、場所を移動せずに第一部と同じ会場で行いました。



余興では、茨城県坂東市から来られた、教室初参加の横内隆昌様が、ユニークなハーモニカを披露されました。横内様は元 JVC 勤務で、金城寿雄さんの元同僚とのこと。退職後、電気を使わない既存の構造物(スピーカフォンを利用)でハーモニカ拡音器を開発され、地元ではバンドを結成して(坂東ハーモニカフレンズ代表)、イベントで活躍されています。当日は、おなじみの昭和のヒット歌謡を演奏して、宴会を大いに盛り上げてくださいました。



桑井さんが恒例のハーモニカ演奏。



齋木さんがヤマハサイレントギターを演奏披露されました。



懐かしい!!

ウクレレ漫談を大庭さんが熱演されました。

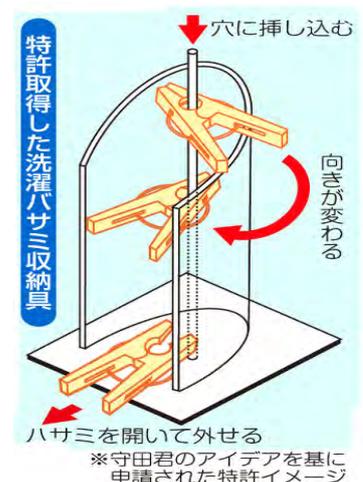
小6の発明が特許権 洗濯ばさみ収納品、お手伝いがヒント

夏休みの課題で平塚市立吉沢小学校6年生の守田貫一郎君(12)が作り、市のコンテストで受賞した工作作品が特許権を取得した。

「日常生活の困りごとを解決しようと思った」と語る守田君が、母の家事を手伝いながらひらめいた発明品「洗たくバサミまとめるくん」。特許につなげた弁理士も「30年以上も特許の仕事をしてきたが小学生の取得は初めて」と驚いている。

「まとめるくん」は守田君が昨年の夏休みに作った課題用の工作。容器に洗濯ばさみを入れると、自動的に同じ向きで収納される便利アイテムだ。材料は厚紙と竹ひご、クリアファイルと、全て自宅にあるもので賄った。

神奈川新聞 2019年12月30日



“あったらいいな”をカタチに!

目からウロコのアイデアグッズが集結

1月22日(水)～28日(火)の7日間、JR国分寺駅「国分寺マルイ」地下食品売り場横の催事スペースにて、生活のちょっとした不便を楽しく便利に変えてくれるアイデアグッズや、こだわりのお菓子や調味料・美容用品を企画しているメーカーによる販売イベント「主婦のアイデア よいものマルシェ」が開催されました。

商品の中には、発明学会の日曜発明学校で発表された作品や、婦人発明家協会の方々の商品も販売されていました。

今回、当会会員の清水悦子さんが「袖スリ」と「むし君ストラップ」の2点を出品、商品説明に頑張っていました。



○展示会情報

1) 第6回 CareTEX2020 国際介護用品展

会期：2月12日(水)～14日(金)

9時30分～17時

会場：東京ビッグサイト 南1-4ホール
事前登録者無料

2) 介護・福祉ロボット&機器 開発展

会期：3月16日(月)～18日(水)

10時～17時

会場：東京ビッグサイト 南1-4ホール
事前登録者無料

3) 第53回なるほど展



会期：3月1日(日)～7日(土) 10時～18時50分
12時30分～ 最終日は18時まで

会場：東京交通会館ゴールドサロン(JR有楽町駅
徒歩1分 地下直結) 無料

展示大即売会を同時開催!

主催：一般社団法人婦人発明家協会

後援：文部科学省/厚生労働省/特許庁/東京都
(公社)発明協会/日本弁理士会/日本放送協会/読売新聞社/日本商工会議所/(公財)
日本織物手芸協会/日刊工業新聞社

会員のアイデア商品を、本人が考案の経緯などを説明しながら販売を行います。

○事務局だより

原稿募集!!

ニュースへの掲載原稿を募集します。

発表された作品へのご意見やアイデアの進め方、会へのご意見ご希望、体験談等、なんでも結構です。ご寄稿をお待ちしています。

また、紙面づくりについてのご意見、ご提案もお寄せください。

・事務局担当

| 曜日 | 担当者 | 曜日 | 担当者 |
|----|------|----|-------|
| 月 | () | 木 | () |
| 火 | 山岸 隆 | 金 | () |
| 水 | 石井 栄 | 土 | 小峰 一男 |

来訪の時は、電話にて駐在確認をお願いします。

FAXまたはメールも ご利用ください。

事務所 TEL/FAX：045-664-9070



NPO 法人 横浜発明振興会

〒231-0016 横浜市中区真砂町3-33 セルテ11階
よこはま市民共同オフィス内
TEL/FAX 045-664-9070